

日本風景街道熊野 部会活動(伝統の町並みと防災の歴史を巡る)

○観光部会、歴史・ジオ部会主催の『地域の魅力再発見ツアー』を実施しました。



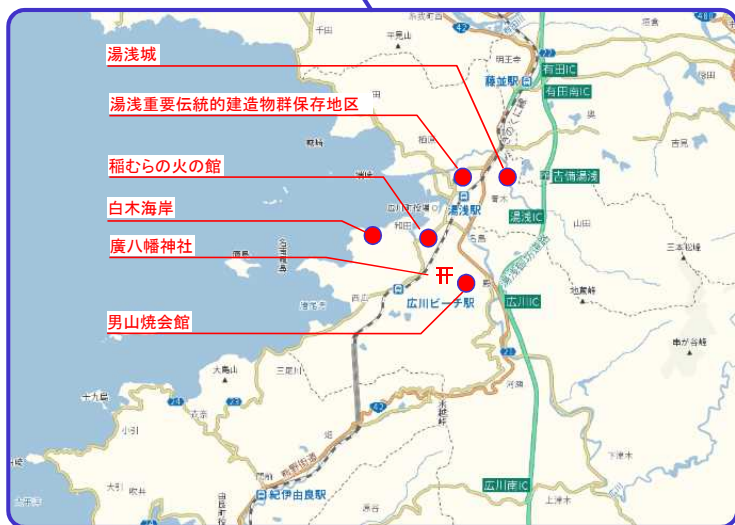
イベント概要

日時：平成30年3月18日(日)

参加者：27名

場所：和歌山県有田郡湯浅町・広川町

概要：
白木海岸：毎年、化石採集イベントが開催されています。
湯浅重要伝統的建造物群保存地区：醤油醸造の伝統を感じる家並みが残る東西約400m、南北約280mの一带(H18年に選定)
湯浅城：湯浅湾を見下ろすことのできる高台に建つ天守閣の形の宿泊施設です。
稲むらの火の館：津波の恐ろしさについて学べる施設です。
廣八幡神社：「稲むらの火」で村人が避難した神社です。
男山焼会館：南紀男山焼は1827年に紀州藩の許可を受け、崎山利兵衛が広八幡神社の裏にある男山に広大な窯を開いたことにより始まりました。



白木海岸



醤油醸造家(角長)



湯浅重要伝統的建造物群保存地区



稲むらの火の館